

■平成26年度糸島市外部評価対象事業の見直し方針の総括

外部評価の改善提案に対し、今後の方針を明確にしたうえで、事業の改善に取り組みます。

■補足：方向性の示唆の意味合い

【 拡充 】 現行の事業内容や手法に工夫を加え、事業の量や投資金額を拡大して実施すべきと考えるもの

【 改善 】 現行の事業内容や手法に工夫・改善を加えなければ、今後、縮小も考えられるもの

【 縮小 】 現行の事業内容や手法では、事業の量や投資金額を減少すべきと考えるもの

【 廃止 】 現行の事業内容や手法では、事業を廃止すべきと考えるもの

事業名	方向性の示唆				実施計画 事業期間 H26予算額 (円)	事業概要	外部評価での改善提案の概要	見直し方針概要	事業方針対応年度	
	拡充	改善	縮小	廃止					H27	H28
1 段ボールコンポスト普及促進事業	0	9	0	1	H25～H26 500,000	段ボールコンポスト講習会を開催して、参加者にコンポストを配布することで、利用の拡大、普及を行い、ごみの減量化を図る。 本事業は、H26年度で終了し、課題解決にむけ、今後は別事業で、ごみの減量化に取り組む予定。	◆段ボールコンポストの普及という手段が目的化しており、利用者の目的意識とごみ減量化の達成という事業の目的が合致していないのではないか。 ◆普及促進が総合的なごみ減量の取組の中でどのような役割を果たすのかをもう一度整理してほしい。	●本事業は、平成26年度で終了する。生ごみ減量化器材購入等補助金は継続するため、モニタリング等の実施検討を行う。 《内容》 ➢利用者アンケートの実施(平成27年3月まで) ➢たい肥の利用方法情報の提供、モニタリング等の実施検討(平成28年3月まで)	H26で終了	
2 政策企画研修事業「いとしま政策企画塾」	8	2	0	0	H26 2,120,000	専任講師の指導のもと、政策立案実習を行い、職員の政策形成能力の向上と実践力を習得し、政策形成の核となる職員を育成する。 最終的には、成果発表の場で、政策提言を行う。	◆さらに良いものにするため、成果発表会を市民に公開し、「見える化」したり、研修で得られた政策形成プロセスを標準化し、職員の中で共有してはどうか。 ◆推薦だけではなく、多様なルートで研修生を選出できるようにしてほしい。また、女性の参加も増やしてほしい。 ◆職員の自発的な動きとして、自主研究グループでの継続した取組などにつなげていく工夫もしてほしい。	●研修成果の「見える化」向上と研修受講生の人選多様化のための改善を行い、本事業を平成28年度まで継続実施する。 《内容》 ➢成果報告書等をホームページで公開し、研修の見える化向上と情報共有を図る。 ➢研修受講生の人選多様化のため、採用年数、年齢要件を無くし、対象範囲を拡大する。 ➢研修受講生自主研究グループでの継続的な活動を奨励し、支援する。	継続実施	
3 新規起業希望者応援事業	0	7	0	3	H25～H27 4,086,000	新規起業希望者に対し、創業塾の開催、店舗改修、空き物件の情報提供等のサポートを行い、開業に結びつけ、新たな活力を地域に呼び込む。	◆事業に対する市としての達成への意図の強さが感じられない。補助金の執行目的に照らして具体的な根拠、効果を明らかにしなければならない。 ◆商店街の調査や関係者との話し合いなど、地道に努力していて、具体的な情報を手にしているのなら、有効な何かを見出せるはず。それを事業に活用し、それに向かって努力してほしい。	●起業希望者、制度利用者からの意見聴取等により課題を整理し、より効果的な事業構築を行う。 《内容》 ➢平成27年度中に、起業希望者、制度利用者からの意見や評価を集約し、新規起業希望者にとって、本当に必要な事業スキームの構築を目指し、新制度で実施する場合は、平成28年度の実施計画に改めて計上する。	継続実施しながら 制度再構築	新制度で 実施予定
4 糸島よかもん市場事業	0	8	0	2	H24～H26 1,296,000	福岡県のネット通販サイト「よかもん市場」のトップページに「糸島よかもん市場」を設置し、糸島産品等の販路を拡大する。	◆商工業の振興を担う手段としては理解できるが、目的が、個別製品のPRか、商工業者の育成か、糸島イメージアップかということが、事業の難しさにつながっているのでは。市の関わり方を考える際には、出店者も含めて、相互理解が必要。 ◆糸島のイメージについて、フォローの風が弱まった時にも対応できるよう準備し、ひとつひとつ、説明できるよう(きちんとみんなに見えている状態)にしておく方が良い。	●今後も、効果を検証しながら、サイトのPRと出店店舗の実力アップのための出前講座等を実施し改善を続けるが、現段階で大きな改善は行わない。 《内容》 ➢以下の理由で、大きな改善は現時点では行わない。 ・サイト自体の評価が上昇中であること。 ・地域ブランド構築の取組は複雑に絡み合うものであり、本事業も複合的作用することを狙っていること。 ・ネット販売サイトは、その地域の自治体にあった手法をとるべきであること。 ・「いとしまブランド推進計画」に沿って、受託者へ協議、指示等を行い、サイト全体を市がコントロールできていること。 ・施策の中で各取組の位置付けの説明が可能であり、情勢の変化が起こった場合は、当然、糸島よかもん市場も含めて総合的な方向性を見直しを行うこと。 ・“糸島らしさ”を考えると本サイトでは、糸島産だけに限定することは、得策ではないこと。 ・県外では、糸島はまだ無名に近く、ブランド構築の取組は地道にやっつけていかなければできない、このサイトはその道筋をつける、ひとつのツールであること。	継続実施	

事業名	方向性の示唆				実施計画 事業期間 H26予算額 (円)	事業概要	外部評価での改善提案の概要	見直し方針概要	事業方針対応年度	
	拡充	改善	縮小	廃止					H27	H28
5 糸島市定住 促進情報発 信事業	4	5	0	1	H25～H27 ----- 1,947,000	ホームページやパンフレット等の情報発信に加え、公共機関での車内広告、住宅展示場イベントでの啓発により、市の定住支援情報を発信する。	◆定住促進は、市の総合力を発揮し、取り組まなければならないことで、工夫と拡充が必要だが、一番は、ターゲットを明確にすること。 ◆トライ&エラー(スクラップ&ビルド)を続けて、糸島市に合った効果的な方法を見つけなくてはならない。また、ハウスメーカーや宅建業者との連携協力は重要。 ◆どの自治体は何を売りにしているか、定住人口増が目的か、交流人口増が目的かなど考え、きちんと切り分けて、制度設計し、施策に取り組んでほしい。	●子育て世代をメインターゲットとして、直接的な施策を短期・集中的に展開し、並行して本市の総合力を高めるための間接的な施策を中・長期的に実施する。 《内容》 ➢直接的施策(情報発信や補助制度)の展開 ・マイホーム取得奨励金の実施 ・関東圏・関西圏に向けた情報発信 ・九州大学留学生の実態調査 ➢間接的施策(特に子育て支援の充実や教育環境の向上)の充実 ・九州大学と連携した幼児プログラムの開発 ・九州大学生による学習応援「九大寺子屋」の開設 ➢施策のスクラップ&ビルドを適宜実行し、ハウスメーカー、宅建協会等の住宅供給側との連携を強化する。	継続実施	継続実施 予定
6 農山漁村6次 化支援事業 (新商品開発 事業)	0	2	2	6	H26～H27 ----- 3,000,000	糸島産の農林水産物を原材料として、新商品の開発や販路開拓を行う。H25は、人材育成事業とも連携し、担い手育成も含めた事業を展開した。	◆6次産業化を進めるなら、糸島ならどんなものがフィットし、市場が何を必要としているかの考え、「どれもやる」ではなく「どれか」で、明確な目標設定するところからアプローチしてやる必要がある。 ◆高付加価値化については、「加工」より、「新鮮」「安心安全」に軸足を置いたほうが良いのではないかな。	●第1次産業従事者、農業関係団体等が6次産業化に取り組める補助事業や販路開拓・拡大に主眼を置いた事業に再構築する。 《内容》 ➢平成26年度に現事業の問題点、課題の整理を行い、事業再構築のための協議・検討を行う。 ➢平成27年度に事業総括を行うとともに、再構築した事業の決定を行う。	廃止し 制度再構築	新制度で 実施予定
7 自主運行バ ス事業	7	3	0	0	H23～H27 ----- 6,441,000	市民の生活交通手段の確保や交通不便地域の縮減のため、福吉校区及び一貴山校区自主運行バスの継続運行を支援し、新規運行校区の募集・試験運行を実施する。H26はバス購入費のみ県補助金を活用する。	◆自主運行バスが続いていくために、バス運行によりカバーされる他の効果を庁内で横断的に考えてみてはどうか。(例えば、道路パトロールなど各施設の点検のため、職員等が回る事業の運転手にバス運転手をしてもらおう。定住促進のための移住者の当面の収入確保事業などの他事業と絡めていく。民間車両を活用する。など) ◆持続可能な制度となるために、創意工夫をし、改善を重ねる意識を持ち、規制緩和などの研究を引き続き進めてほしい。	●ボランティア運転手の確保や世代交代、運転費用の確保のための支援を継続するとともに、規制緩和やNPOによる運営の可能性について研究する。 《内容》 ➢平成26年度からのボランティア運転手育成のための補助を継続するとともに、今後は自家用有償運送の規制緩和やNPOによる運営の可能性についても研究を行う。 ➢事業実施可能な市内のNPO団体の調査を行うとともに、現実施団体の事業支援も引き続き行う。	継続実施	継続実施 予定